

## (2) 金沢大学埋蔵文化財調査センター講演会・研究会記録

共催団体: 古代学協会北陸支部、金沢大学文学部考古学研究室

対 象 : 研究者、学生、及び一般

2004年(平成16年)

### 6月12日 金沢大学考古学大会・平成16年度講演会

柳生俊樹(金沢大学博士課程)「パレスティナにおける中央ユーラシア草原文化の痕跡」

向井 互(金沢大学博士課程)「日本とタイ陶磁器の関わり」

井貫昇平(海外青年協力隊)「ブルガリア考古見聞記」

渡辺芳郎(鹿児島大学法文学部助教授)

「近世鹿児島における磁器生産—川内市平佐焼窯跡群の調査成果を中心に—」

### 7月3日、4日 第11回ヘレニズム～イスラーム考古学研究会

岩井俊平(京都大学博士課程)「トハーリスターンのパン焼きカマド」

柳生俊樹(金沢大学博士課程)「西アジアにおけるズボン型衣服の普及について」

遠藤孝治(イラク研共同研究員)「エジプト・クルナの石切り場における近年の調査」

牧野久実(滋賀県立琵琶湖博物館)「最近のエン・ゲヴ遺跡発掘調査の成果について」

中井義明(同志社大学)「ペルシア戦争は何時終わったのか？」

西藤清秀(奈良県立橿原考古学研究所)「パルミラにおける女性の埋葬」

芳賀満(京都造形芸術大学)「オベリスクの篡奪史」

春田晴郎(東海大学)「ホラーサーン州 ビールジャンド近郊の碑文と線刻画」

巽 善信(天理参考館)「ヘレニズム以降に現れるリュトンについて」

稲垣 肇(MIHO Museum)「中央アジアヘレニズムにおける混交様式について」

宮下佐江子(古代オリエント博物館)「パルティア時代のテラコッタ像の2つのタイプについて」

小谷仲男(富山大学)「ガンダーラ坐仏台座の酒宴浮彫」

田辺勝美(中央大学)「いわゆるガンダーラの化粧皿の用途について」

ヨアヒム・バウツエ(和光大学客員教授)

「The garden of paradise of the Taj Mahal and its changes effected by British conservists」

薮勇造(東京大学)「古代世界におけるカシアとシナモン」

梶屋友子(東京大学)

「ミーナーイーからラージュヴルディーナへ、12～14世紀イランのエナメル彩画陶器の発展」

辻 成史(大手前大学)

「エリュデニズ(トルコ共和国ムーラ県フェティエ市)のビザンティン遺跡 2004年」

岡田保良(国士舘大学)「バム—震災後の視点」

新井 勇治(イラク研共同研究員)

「シリア・ダマスカスの旧市街における古代から現代に至る持続と変容」

深見奈緒子(東京大学)「ウマイヤ・モスク—初期キリスト教建築と初期イスラーム建築の関係」

佐々木花江、佐々木達夫(金沢大学)「遺跡から復元する古代中世の港町」

7月31日 研究会 北陸の土師器と須恵器—加賀地方を中心に

山本 信夫(金沢大学埋蔵文化財調査センター)

「角間遺跡出土の平安時代資料の検討—九州の年代基準資料を参考にして—」

出越 茂和(金沢市埋蔵文化財センター)「金沢の須恵器と土師器生産・編年」

望月 精司(小松市教育委員会)「南加賀の瓦と須恵器」

川畑 誠(石川県教育委員会)「口能登の須恵器」

田嶋 明人(金沢城調査研究室)「北陸の土師器と須恵器—産地と年代—」

8月2日 講演会

鄧 聰 Tang Chung (香港中文大学教授)「東南アジアのパーククロス・ビーターと紙の起源」

8月6日 講演会

大塚達郎(南山大学教授)「縄紋階層化社会を展望する」

10月9日 研究会 北陸で古陶磁を学ぶ

山本信夫(金沢大学埋蔵文化財調査センター)「中国陶磁器の分類と編年」

垣内光次郎(石川県教育委員会)「加賀焼と能登の瓷器」

宮田進一(富山県埋蔵文化財センター)「越中瀬戸の成立と展開」

小川光彦(金沢大学大学院)「鷹島海底遺跡出土の舶載陶磁・元軍携行の南宋末元初の中国陶磁器」

田中和彦(上智大学外国語学部)「フィリピン出土の東南アジア陶磁器」

中矢進一(石川県九谷焼美術館)

「江戸前期における鍋島家と前田家の姻戚関係について・伊万里と九谷を繋ぐ歴史的背景の一考察」

佐々木達夫(金沢大学文学部)「九谷遺跡出土色絵分析の解釈・伊万里か九谷か」

田嶋正和(加賀市窯跡展示館)「再興九谷は吉田屋から始まる」

10月21日 講演会

今村啓爾(東京大学大学院教授)「人類史の中に縄文文化を位置づける」

11月6日 研究会 文化財を考える(4)

田嶋明人(金沢城調査研究室)「石川県の文化財」

栃木英道(石川県教育委員会)「石川県の埋蔵文化財保護行政」

折戸靖幸(かほく市教育委員会)「市町村合併と文化財保護」

庄田知充(金沢市教育委員会)「金沢市の近世遺跡と文化財保護」

2月19日、20日 中国考古学フォーラム 周公廟遺跡の発見と西周考古学の新展開

徐天進(北京大学考古文博学院教授)「周公廟遺跡の発見と調査」

松丸道雄(東京大学名誉教授)「西周史研究の歴史と周原」

飯島武次(駒沢大学教授)「周原遺跡と周公廟遺跡の研究調査」

西江清高(南山大学助教授)「関中平原と周王朝」

中村慎一(金沢大学助教授)「長江下流域新石器文化の植物考古学的研究(中間報告)」

孫国平(浙江省文物考古研究所副研究員)「第二の河姆渡—余姚田螺山遺跡—」

趙曄(浙江省文物考古研究所副研究員)「良渚文化のセンターを掘る—余杭良渚遺跡群の調査」

張弛(北京大学考古文博学院副教授) 秦嶺(北京大学考古文博学院講師)

「仰韶文化の焼失家屋群—河南鄧州八里崗遺跡—」